

【新刊のご案内】

アイヌの神々の物語

四宅ヤエ媼伝承

藤村久和・若月亨[訳・註]

7月30日発売 A5縦・並製・342頁 定価1,200円+税

発行：藤田印刷エクセレントブックス

ヤエ媼が聞かせてくれた15のユーカラ……

永い年月を語り継がれた物語は、アイヌ民族の文化や歴史を学び理解を深める上で大きな影響を与えてくれます。初版はA4判(非売品)で発刊しましたが、この度アイヌ語辞典として携帯に便利なA5判(342頁)で再販・販売します。「アイヌの神々の物語」の世界にぜひ触れてみてください!!

四宅ヤエ媼伝承『アイヌの神々の物語』は、1993年2月から1998年8月までの間に小学館の季刊雑誌『創造の世界』に15回に渡って連載された。訳と解説・註・解題は藤村久和・若月亨 二氏による。四宅ヤエ媼からの採録は一部を除き1971年~1972年に主に藤村久和先生によって行われている。本書は上記を集成したものである。(「まえがき」より抜粋)



- 第1話 ● 使命を忘れたオオジシギの神の物語
- 第2話 ● 飢饉を解消した火の女神の物語
- 第3話 ● 津波を退散させた龍王神の物語
- 第4話 ● 自滅したトド(キタアシカ)神の物語
- 第5話 ● 酒宴への招待客の選定を誤ったトガリネズミの神の物語
- 第6話 ● 食物を分け惜しんだことから毛色が赤くなってしまったキタキツネの神の物語
- 第7話 ● 大飢饉から人々を救ったカケスの神の物語
- 第8話 ● 飢饉から人々を救おうとしたシマフクロウの神の物語
- 第9話 ● 兄と夫を風の女神からとりもどしたある女性の話
- 第10話 ● 雷神の妻になったカエルの女神の物語
- 第11話 ● 人を墮落させる眠りの神の物語
- 第12話 ● 人を墮落させる眠りの神の物語《別伝》
- 第13話 ● 視力の衰えたウサギの神の物語
- 第14話 ● 人間にいたずらしたことて体を小さくされたマツモムシの神の物語
- 第15話 ● 魔性を退治した滝の神の物語

四宅ヤエ(したく やえ)

1904(明治37)~1980(昭和55)年、北海道白糠町出身 北海道東部や白糠に於いてユーカラ(アイヌ伝承の叙事詩)や舞踊、音楽などアイヌ文化を伝承した。晩年は阿寒湖畔に移住、後進の指導や研究者等の聞き取り調査などに協力し、アイヌ文化の継承に大きく貢献した。

藤村久和(ふじむら ひさかず)

1940年札幌生まれ。北海道教育大学卒業。北海道開拓記念館主任研究員としてアイヌ文化研究を始める。アイヌの古老からアイヌ語、生活全般、特に宗教・世界観を学ぶ。現在、北日本文化研究所代表、北海学園大学名誉教授。

主な著書に『アイヌの霊の世界』(小学館1982年)『アイヌ、神々と生きる人々』(福武書店1985年)『アイヌ学の夜明け』(梅原猛との共編 小学館1990年)などがある。

貴店番線

発行：藤田印刷エクセレントブックス TEL0154-22-4165 FAX0154-22-2546

月
日

アイヌの神々の物語 四宅ヤエ媼伝承

藤村久和・若月亨[訳・註]

冊

定価1,200円+税 ISBN 978-4-86538-076-7 C0039 ¥1200E

藤田印刷エクセレントブックス 〒085-0042 釧路市若草町3番1号 TEL0154-22-4165 FAX0154-22-2546

ご注文はJRCへ FAX03-3294-2177まで